

**坂出市 高齢者福祉計画  
および  
第7期介護保険事業計画  
(構成案)**

**平成 29 年 11 月**

## 目次

<b>第1章 計画策定の趣旨</b> .....	1
<b>1 策定の背景</b> .....	1
<b>2 計画の位置づけ</b> .....	2
<b>3 計画の期間</b> .....	2
<b>4 他計画との関係</b> .....	3
<b>5 計画の策定体制</b> .....	3
(1) 坂出市高齢者福祉計画等策定協議会.....	3
(2) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の実施.....	3
(3) 在宅介護実態調査の実施.....	3
(4) 介護サービス事業者・法人アンケート調査の実施.....	4
(5) 地縁組織や各種団体等アンケート調査の実施.....	4
(6) 庁内関係各課への意見聴取の実施.....	4
(7) パブリックコメントの実施.....	4
<b>6 第6期計画の取り組みと評価</b> .....	5
(1) 地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み.....	5
(2) 認知症高齢者支援策の充実.....	5
(3) 高齢者の生活を支える対策の充実.....	5
(4) 介護支援の推進.....	5
<b>第2章 高齢者を取り巻く現状</b> .....	6
<b>1 高齢者の現状について</b> .....	6
(1) 人口等の状況.....	6
(2) 高齢者等の状況.....	7
(3) 世帯の状況.....	9
<b>2 介護保険被保険者数・認定者数の現状について</b> .....	10
(1) 介護保険被保険者の状況.....	10
(2) 要支援・要介護認定者の状況.....	11
<b>3 日常生活圏域について</b> .....	13
(1) 第7期計画における日常生活圏域.....	13
(2) 日常生活圏域の状況.....	15
<b>4 アンケート調査について</b> .....	19
(1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査について.....	19
(2) 在宅介護実態調査について.....	19
<b>第3章 本計画の基本理念および基本方針</b> .....	20
<b>1 基本方針</b> .....	20
<b>2 施策の体系</b> .....	22

<b>3 将来推計等</b> .....	23
(1) 人口推計.....	23
(2) 要支援・要介護認定者数の推計.....	26
<b>第4章 計画の推進体制</b> .....	27
<b>1 全庁的な取り組み</b> .....	27
<b>2 広報体制の充実</b> .....	27
<b>3 PDCAサイクルを通じた地域マネジメントの推進</b> .....	27
<b>第5章 施策の推進</b> .....	28
<b>1 高齢者の生活を支える体制の充実</b> .....	28
(1) .....	28
<b>2 認知症高齢者支援策の充実</b> .....	28
(1) .....	28
<b>3 自立支援・重度化防止に向けた仕組みづくり</b> .....	28
(1) .....	28
<b>4 介護支援の推進</b> .....	29
(1) 居宅サービス.....	29
(2) 施設サービス.....	36
(3) 地域密着型サービス.....	38
<b>第6章 介護保険事業費の見込みおよび保険料</b> .....	43
<b>1 介護保険事業費の見込み</b> .....	43
<b>2 介護保険料基準額の設定</b> .....	43
<b>資料編</b> .....	44
<b>1 坂出市高齢者福祉計画および第7期介護保険事業計画について（提言）</b> .....	44
<b>2 計画策定の経過</b> .....	44
<b>3 坂出市高齢者福祉計画および第6期介護保険事業計画の取り組みと評価</b> .....	44
<b>4 坂出市高齢者福祉計画等策定協議会設置要綱</b> .....	44
<b>5 坂出市高齢者福祉計画等策定協議会委員名簿</b> .....	44
<b>6 用語解説</b> .....	44

# 第 1 章 計画策定の趣旨

## 1 策定の背景

---

平成 12 年度（2000 年度）にスタートした介護保険制度は、市民生活を支える重要な制度として広く浸透する一方で、高齢化の進展に伴う要介護者の増加、それに起因する介護給付費の増加、さらに介護サービス提供体制の充実を支える介護人材の育成・確保、地域医療と介護の連携、認知症対策など、様々な課題が顕在化してきています。

この間、日本の総人口は減少に転じるとともに、団塊の世代が高齢期を迎えるなど高齢者人口は年々増加しています。平成 29 年版高齢社会白書(内閣府)によると、平成 12 年に 17.4%であった高齢化率は、団塊の世代が 75 歳以上になる平成 37 年（2025 年）には 30.0%に達すると見込まれており、医療や介護といった社会保障の負担が、現役世代に大きくなるのしかかってくるのが予想されます。

こうした中、たとえ介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの推進が、より一層、重要なものとなっています。また、介護保険制度改正も踏まえて、介護サービス事業所によるサービスの充実とともに、市民一人ひとりが介護を自分自身の問題としてとらえ、地域住民の協力により、地域福祉の推進、福祉を通じた地域づくりを進めることも重要な課題となっています。

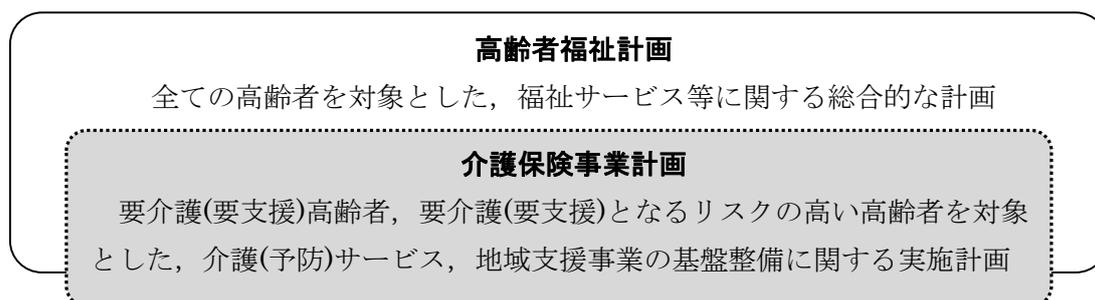
本市においては、平成 47 年までの長期的視点に立ち、「誰もが安心していきいきと暮らせる地域づくり」を基本理念に、平成 27 年 3 月に「坂出市高齢者福祉計画・第 6 期介護保険事業計画」を策定し、さまざまな高齢者福祉施策の推進に取り組んできました。

今後、高齢化がますます進むうえ、ひとり暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯、認知症高齢者はさらに増加することが予測されており、本市においても、「地域包括ケアシステム」を深化・推進していくことが必要です。

## 2 計画の位置づけ

本計画は、高齢者福祉計画と介護保険事業計画を総合的かつ一体的に策定したものです。高齢者福祉計画は、老人福祉法第20条の8に基づく計画であり、高齢者に対する福祉サービス等の取り組みについて、その供給体制の確保に関する計画です。

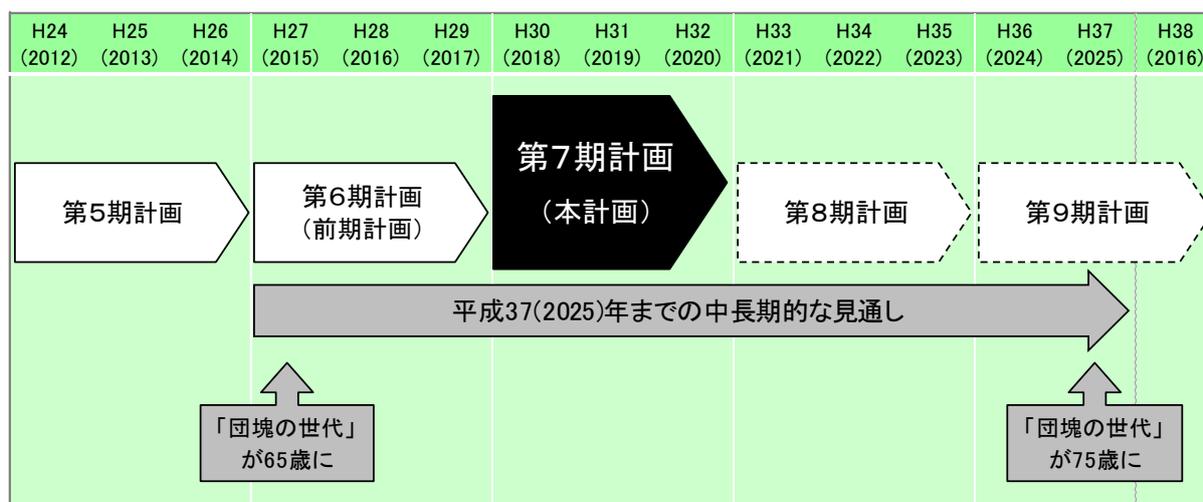
また、介護保険事業計画は、介護保険法第117条の規定に基づき、本市における要介護者や要支援者の人数、介護サービスや介護予防サービスの利用意向などを勘案し必要なサービス量を見込み、介護サービスや介護予防サービスを提供する体制を確保するなど、介護保険事業の円滑な実施に関する計画です。



## 3 計画の期間

本計画では、第9期計画期間中にあたる平成37(2025)年を見据え、第6期計画(前期計画)から段階的な構築を目指している「地域包括ケアシステム」について、より深化・推進していくこととします。

第7期計画の期間は3か年で、平成30(2018)年度を始期とし平成32(2020)年度を目標年度とします。



## 4 他計画との関係

本計画の策定にあたっては、本計画の上位計画にあたる「坂出市まちづくり基本構想」や福祉分野等の関連計画とも連携・整合性を図りながら計画を策定しています。



## 5 計画の策定体制

### (1) 坂出市高齢者福祉計画等策定協議会

保健・医療・福祉・介護の各分野における専門家、学識経験者、被保険者の代表者等を委員とする「坂出市高齢者福祉計画等策定協議会」を設置し、審議・検討を行いました。

### (2) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の実施

本計画の策定にあたって、平成29年2月から3月にかけて「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」を実施しました。(第2章「4. (1) 日常生活圏域ニーズ調査について」を参照)

### (3) 在宅介護実態調査の実施

本計画の策定にあたって、平成29年2月から4月にかけて、「在宅介護実態調査」を実施しました。(第2章「4. (2) 在宅介護実態調査について」を参照)

#### (4) 介護サービス事業者・法人アンケート調査の実施

本計画の策定にあたって、平成29年7月から8月にかけて、市内で事業所を運営している介護サービス事業者に「介護サービス事業者・法人アンケート調査」を実施しました。また、介護サービスの取り組み意向がある事業者に、さらに詳細な内容について直接ヒアリング調査を実施しました。

#### (5) 地縁組織や各種団体等アンケート調査の実施

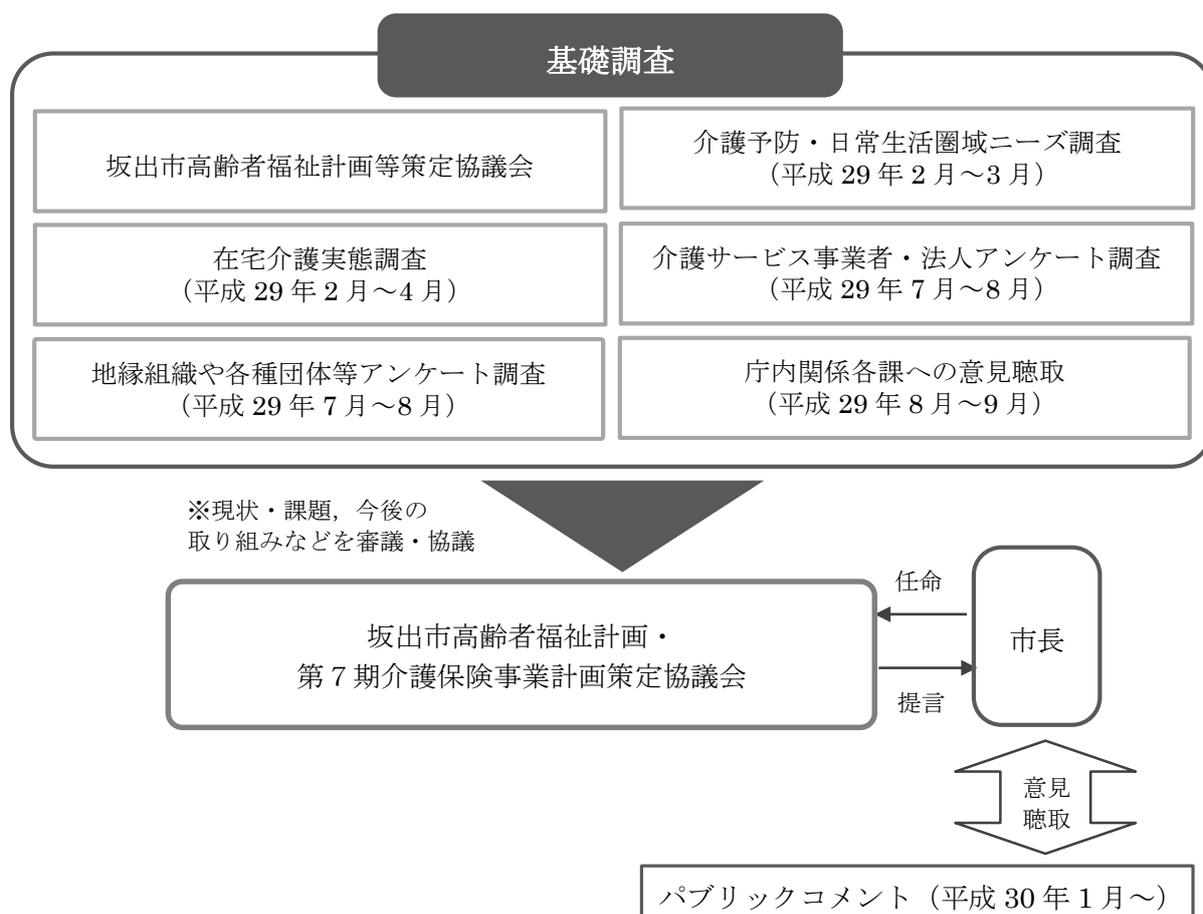
本計画の策定にあたって、平成29年7月から8月にかけて、自治会、民生児童委員、地区社協、老人クラブ、婦人会、シルバー人材センター、社会福祉協議会に調査を実施しました。

#### (6) 庁内関係各課への意見聴取の実施

本計画の策定にあたって、平成29年8月から9月にかけて、第6期計画の進捗状況や第7期の計画に向けて調査を実施しました。(ふくし課、学校教育課、生涯学習課、共働課、建設課、都市整備課、危機監理室、消防本部予防課)

#### (7) パブリックコメントの実施

本計画の内容に関して市民の意見を求めるため、意見公募を実施しました。



## 6 第6期計画の取り組みと評価

---

(1) 地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み

(2) 認知症高齢者支援策の充実

(3) 高齢者の生活を支える対策の充実

(4) 介護支援の推進

# 第2章 高齢者を取り巻く現状

## 1 高齢者の現状について

### (1) 人口等の状況

総人口の推移をみると、平成18年度の58,542人から、平成29年度には53,892人となっており、4,650人減少しています。また、年齢3区分人口の状況をみると、年少人口及び生産年齢人口ともに年々減少しています。一方、高齢者人口については年々増加しており、平成18年度の15,174人から平成29年度には18,336人まで増加しています。

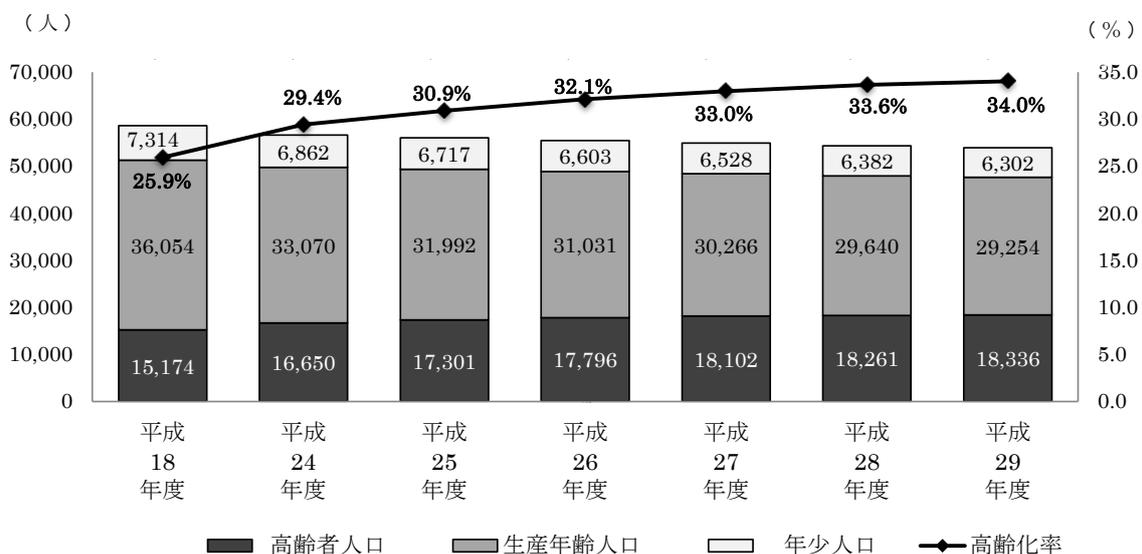
なお、高齢者人口の増加に伴って、高齢化率も年々上昇しており、平成29年度には34.0%となっています。

#### ■人口の推移状況

(単位：人，%)

区 分	平成18年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
総人口	58,542	56,582	56,010	55,430	54,896	54,283	53,892
年少人口	7,314	6,862	6,717	6,603	6,528	6,382	6,302
(0歳～14歳) 構成比	12.5	12.1	12.0	11.9	11.9	11.8	11.7
生産年齢人口	36,054	33,070	31,992	31,031	30,266	29,640	29,254
(15歳～64歳) 構成比	61.6	58.4	57.1	56.0	55.1	54.6	54.3
高齢者人口	15,174	16,650	17,301	17,796	18,102	18,261	18,336
(65歳以上) 構成比	25.9	29.4	30.9	32.1	33.0	33.6	34.0

資料：住民基本台帳（各年10月1日現在）



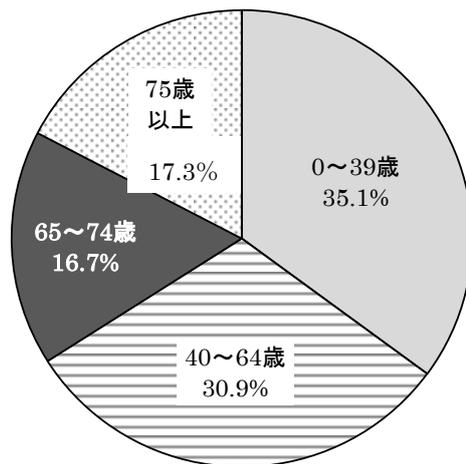
## (2) 高齢者等の状況

平成29年における高齢者の状況をみると、65歳以上の高齢者数は18,336人となっており、そのうち65～74歳の前期高齢者数が8,983人、75歳以上の後期高齢者数が9,353人となっています。

### ■人口構成状況（平成29年10月1日現在）

（単位：人、％）

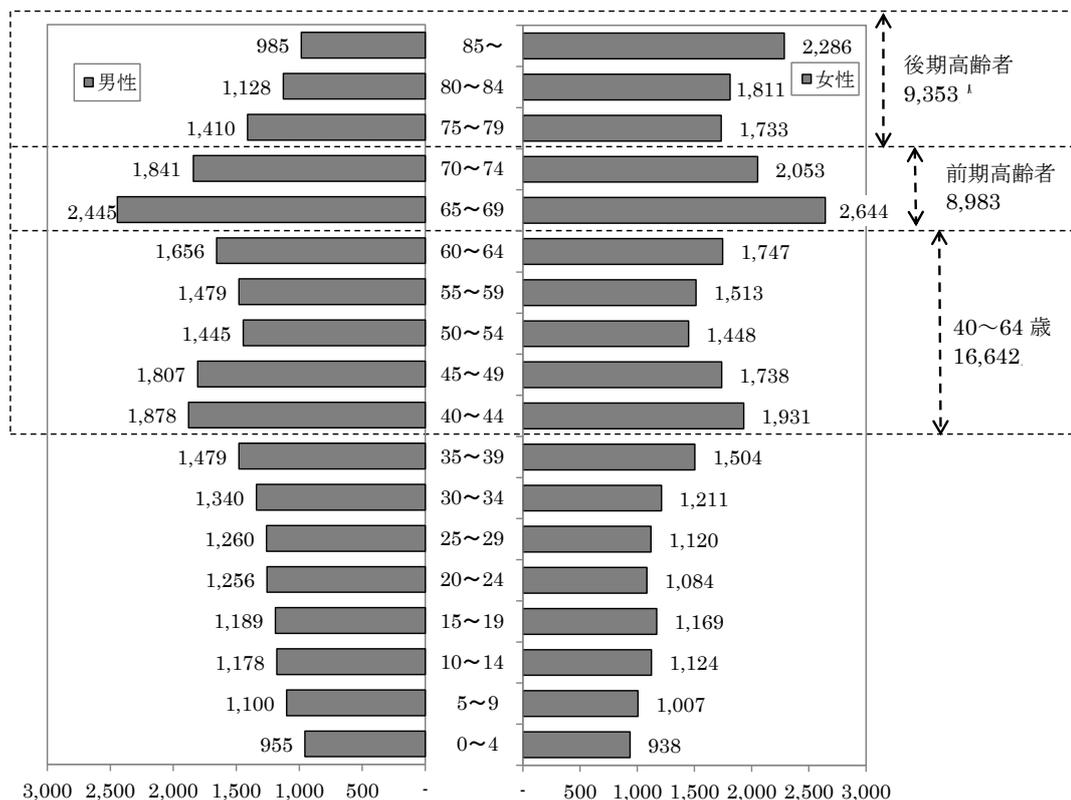
区 分	人口	割合
0～39歳	18,914	35.1
40～64歳	16,642	30.9
65歳以上（高齢者）	18,336	
65～74歳 （前期高齢者）	8,983	16.7
75歳以上 （後期高齢者）	9,353	17.3
合 計	53,892	



資料：住民基本台帳

### ┃人口構成状況グラフ（平成29年10月1日現在）

（単位：人、歳）



資料：住民基本台帳

高齢化率の状況を全国及び香川県と比較すると、全国及び香川県より高齢化率が高い状況となっています。

また、県内の他市と高齢化率を比較しても高い状況がうかがえます。

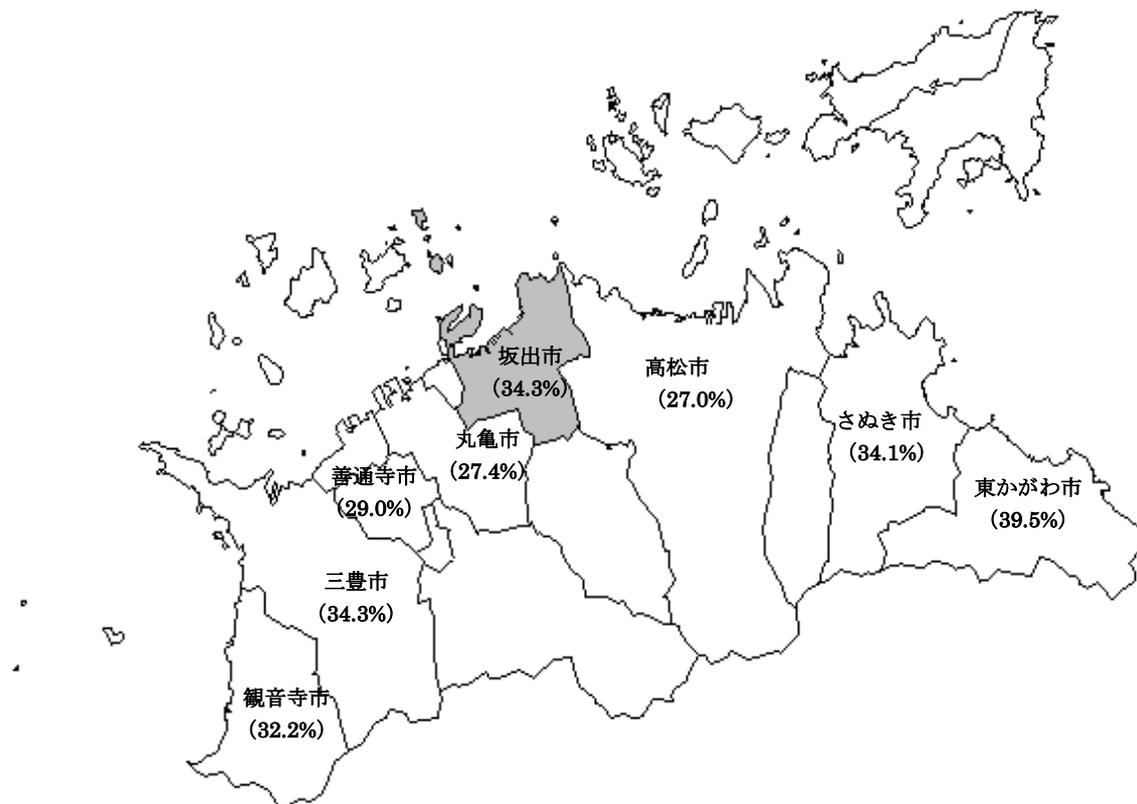
■高齢化率の推移比較

(単位：人、%)

区 分	平成17年	平成22年	平成27年	
	高齢化率	高齢化率	高齢者数	高齢化率
全 国	20.2	23.0	33,465,441	26.6
香 川 県	23.3	25.8	286,296	29.9
坂 出 市	26.3	29.1	18,133	34.3

資料：国勢調査

■高齢化率の比較（県内8市）



資料：国勢調査（平成27年）

### (3) 世帯の状況

世帯の推移をみると、65歳以上の親族のいる世帯は世帯数および一般世帯に占める割合ともに増加しており、平成27年には52.2%となっています。また、高齢夫婦世帯、高齢単身者世帯についても世帯数、一般世帯に占める割合ともに増加しています。

#### ■世帯の推移

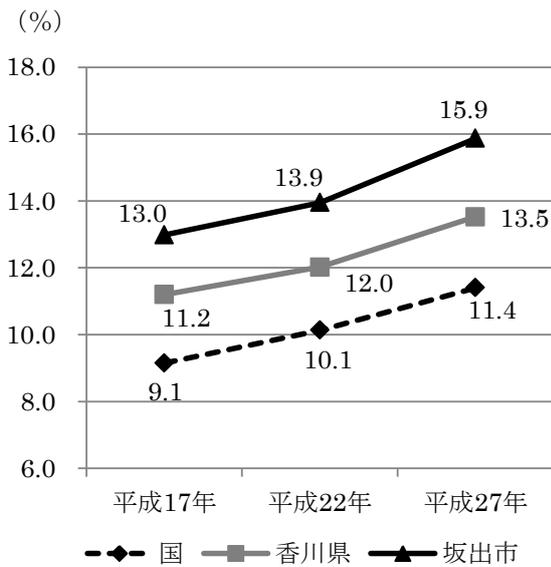
(単位：世帯、%)

区分		平成17年		平成22年		平成27年	
		世帯数	一般世帯に占める割合	世帯数	一般世帯に占める割合	世帯数	一般世帯に占める割合
一般世帯	国	49,062,530	100.0	51,842,307	100.0	53,331,797	100.0
	香川県	375,634	100.0	389,652	100.0	397,602	100.0
	坂出市	20,950	100.0	21,344	100.0	21,294	100.0
65歳以上の親族のいる世帯	国	17,204,473	35.1	19,337,687	37.3	21,713,308	40.7
	香川県	152,463	40.6	162,455	41.7	180,429	45.4
	坂出市	9,660	46.1	10,205	47.8	11,109	52.2
高齢夫婦世帯	国	4,487,042	9.1	5,250,952	10.1	6,079,126	11.4
	香川県	42,075	11.2	46,830	12.0	53,781	13.5
	坂出市	2,719	13.0	2,977	13.9	3,379	15.9
高齢単身者世帯	国	3,864,778	7.9	4,790,768	9.2	5,927,686	11.1
	香川県	33,087	8.8	38,301	9.8	48,194	12.1
	坂出市	2,234	10.7	2,495	11.7	3,058	14.4

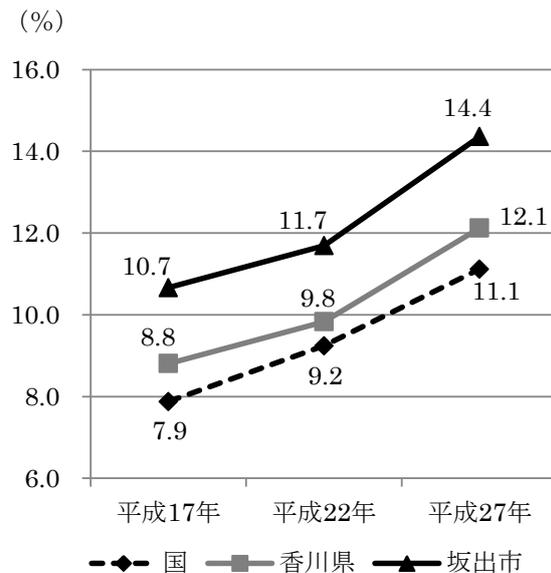
※高齢夫婦世帯・・・夫65歳以上妻60歳以上の1組のみの一般世帯

資料：国勢調査

高齢夫婦世帯割合の推移



高齢単身者世帯割合の推移



## 2 介護保険被保険者数・認定者数の現状について

### (1) 介護保険被保険者の状況

介護保険被保険者の推移状況をみると、第1号被保険者は年々増加しています。

#### ■介護保険被保険者の推移状況

(単位：人)

区分	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度
第1号被保険者 (65歳以上)	16,241	16,897	17,471	17,880	18,118	18,217
前期高齢者 (65～74歳)	7,317	7,878	8,434	8,863	9,016	8,951
後期高齢者 (75歳以上)	8,924	9,019	9,037	9,017	9,102	9,266

資料：介護保険事業状況報告

(平成27年度まで年報，平成28年度のみ平成29年3月末時点月報)

#### ■要支援・要介護認定者数と認定率の推移

(単位：人，%)

区分	認定者数						認定率						
	平成 18年度 (15,335)	平成 20年度 (15,903)	平成 22年度 (15,984)	平成 24年度 (16,897)	平成 26年度 (17,880)	平成 28年度 (18,217)	平成 18年度 (15,335)	平成 20年度 (15,903)	平成 22年度 (15,984)	平成 24年度 (16,897)	平成 26年度 (17,880)	平成 28年度 (18,217)	
第1号 被保険者	要支援1	654	678	613	487	678	754	4.3	4.3	3.8	2.9	3.8	4.1
	要支援2	441	426	494	582	508	539	2.9	2.7	3.1	3.4	2.8	3.0
	要介護1	586	604	580	673	711	683	3.8	3.8	3.6	4.0	4.0	3.7
	要介護2	441	406	408	438	432	414	2.9	2.6	2.6	2.6	2.4	2.3
	要介護3	352	398	326	324	339	350	2.3	2.5	2.0	1.9	1.9	1.9
	要介護4	294	265	292	368	338	331	1.9	1.7	1.8	2.2	1.9	1.8
	要介護5	244	247	259	239	183	227	1.6	1.6	1.6	1.4	1.0	1.2
	小計	3,012	3,024	2,972	3,111	3,189	3,298	19.6	19.0	18.6	18.4	17.8	18.1
第2号 被保険者	要支援1	2	7	7	8	3	9	/	/	/	/	/	/
	要支援2	20	14	12	13	9	15	/	/	/	/	/	/
	要介護1	15	10	9	10	13	4	/	/	/	/	/	/
	要介護2	18	14	14	11	8	11	/	/	/	/	/	/
	要介護3	10	10	11	6	4	7	/	/	/	/	/	/
	要介護4	5	3	5	2	5	4	/	/	/	/	/	/
	要介護5	10	11	10	8	6	5	/	/	/	/	/	/
	小計	80	69	68	58	48	55	/	/	/	/	/	/
合計	3,092	3,093	3,040	3,169	3,237	3,353	/	/	/	/	/	/	

資料：介護保険事業状況報告 [ ( ) 本市の第1号被保険者数]

(平成27年度まで年報，平成28年度のみ平成29年3月末時点月報)

## (2) 要支援・要介護認定者の状況

認定者の割合の推移状況を見ると、要支援1、要支援2の割合が経年的にみて緩やかに上昇し、平成28年度には39.2%となっています。

また、認定者の割合を県・他市と比較すると、要支援1の割合が他市に比べて高くなっています。

### ■要支援・要介護認定者数と認定者割合の推移（※第2号被保険者を除く）

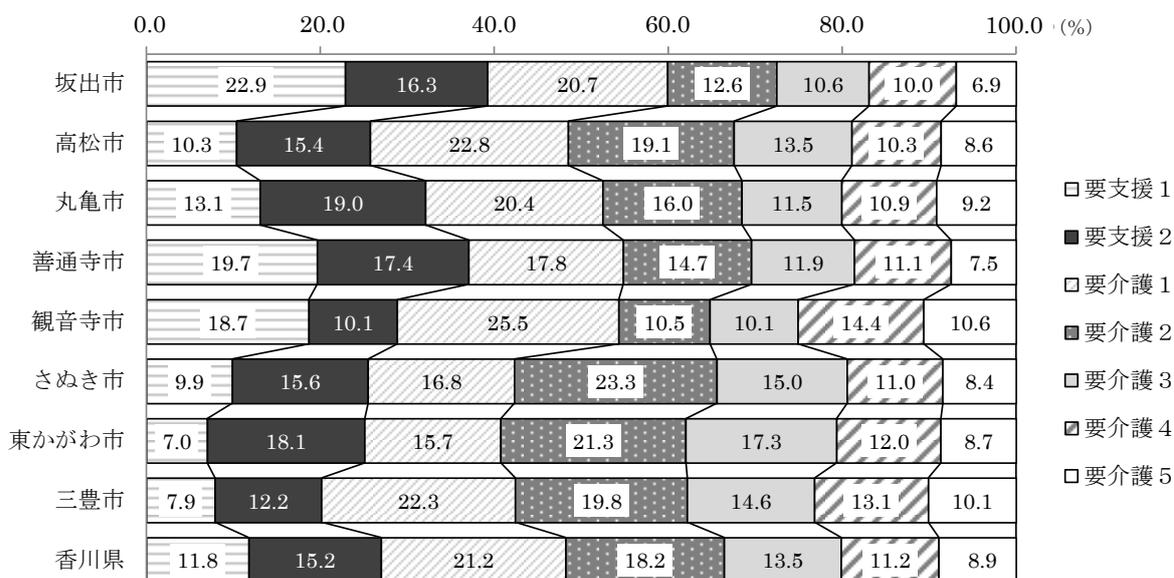
(単位:人,%)

	平成 18年度	平成 20年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 26年度	平成 28年度
要支援1	654 21.7	678 22.4	613 20.6	487 15.7	678 21.3	754 22.9
要支援2	36.3 441 14.6	36.5 426 14.1	37.2 494 16.6	34.4 582 18.7	37.2 508 15.9	39.2 539 16.3
要介護1	586 19.5	604 20.0	580 19.5	673 21.6	711 22.3	683 20.7
要介護2	441 14.6	406 13.4	408 13.7	438 14.1	432 13.5	414 12.6
要介護3	352 11.7	398 13.2	326 11.0	324 10.4	339 10.6	350 10.6
要介護4	294 9.8	265 8.8	292 9.8	368 11.8	338 10.6	331 10.0
要介護5	244 8.1	247 8.2	259 8.7	239 7.7	183 5.7	227 6.9
合計	3,012 100.0	3,024 100.0	2,972 100.0	3,111 100.0	3,189 100.0	3,298 100.0

資料：介護保険事業状況報告

(平成27年度まで年報，平成28年度のみ平成29年3月末時点月報)

### ■県下8市の要支援・要介護認定者割合の比較（平成29年3月末時点）



資料：介護保険事業状況報告（平成29年3月末時点月報）

認定率の状況を県・他市と比較すると、ほとんどの市が増加しているなか、本市は平成26年度までは減少傾向にあり、平成28年度には18.1%とやや増加しています。また、平成24年度からは県の認定率を下回っています。

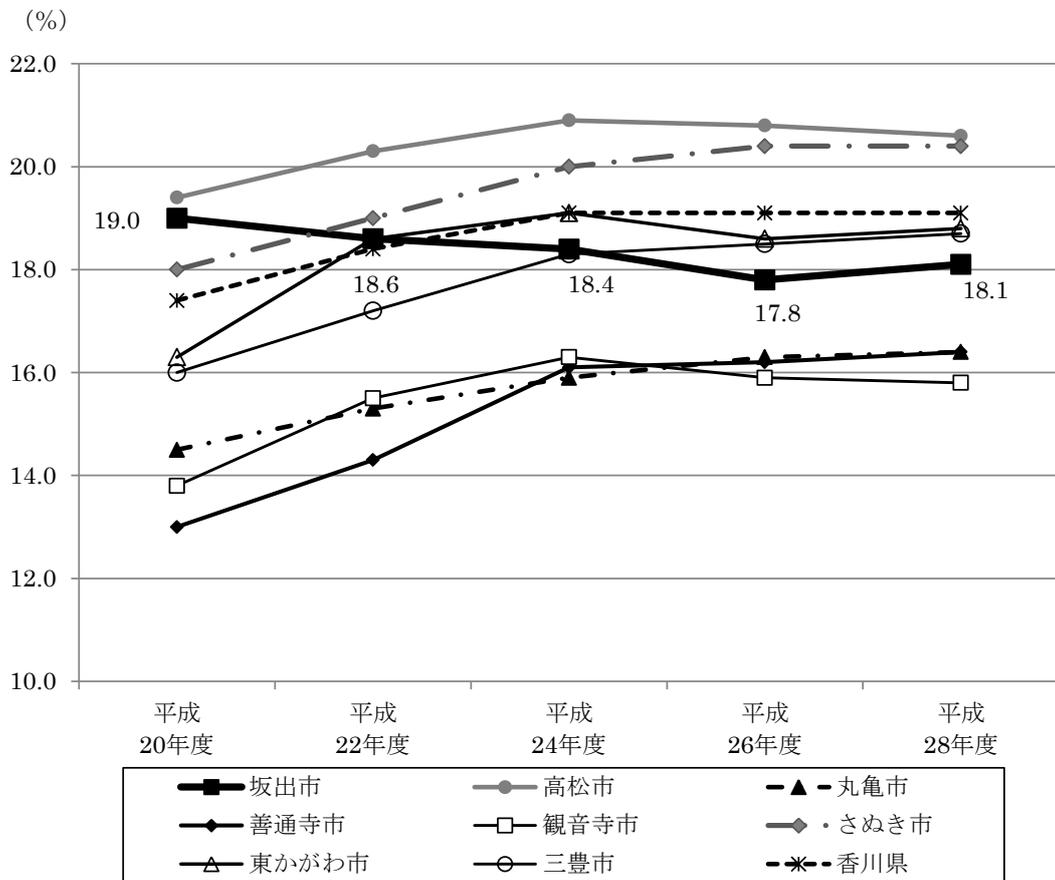
■認定率の比較

(単位:%)

保険者	平成20年度	平成22年度	平成24年度	平成26年度	平成28年度
坂出市	19.0	18.6	18.4	17.8	18.1
高松市	19.4	20.3	20.9	20.8	20.6
丸亀市	14.5	15.3	15.9	16.3	16.4
善通寺市	13.0	14.3	16.1	16.2	16.4
観音寺市	13.8	15.5	16.3	15.9	15.8
さぬき市	18.0	19.0	20.0	20.4	20.4
東かがわ市	16.3	18.6	19.1	18.6	18.8
三豊市	16.0	17.2	18.3	18.5	18.7
香川県	17.4	18.4	19.1	19.1	19.1

資料：介護保険事業状況報告

(平成26年度まで年報、平成28年度のみ平成29年3月末時点月報)



### 3 日常生活圏域について

#### (1) 第7期計画における日常生活圏域

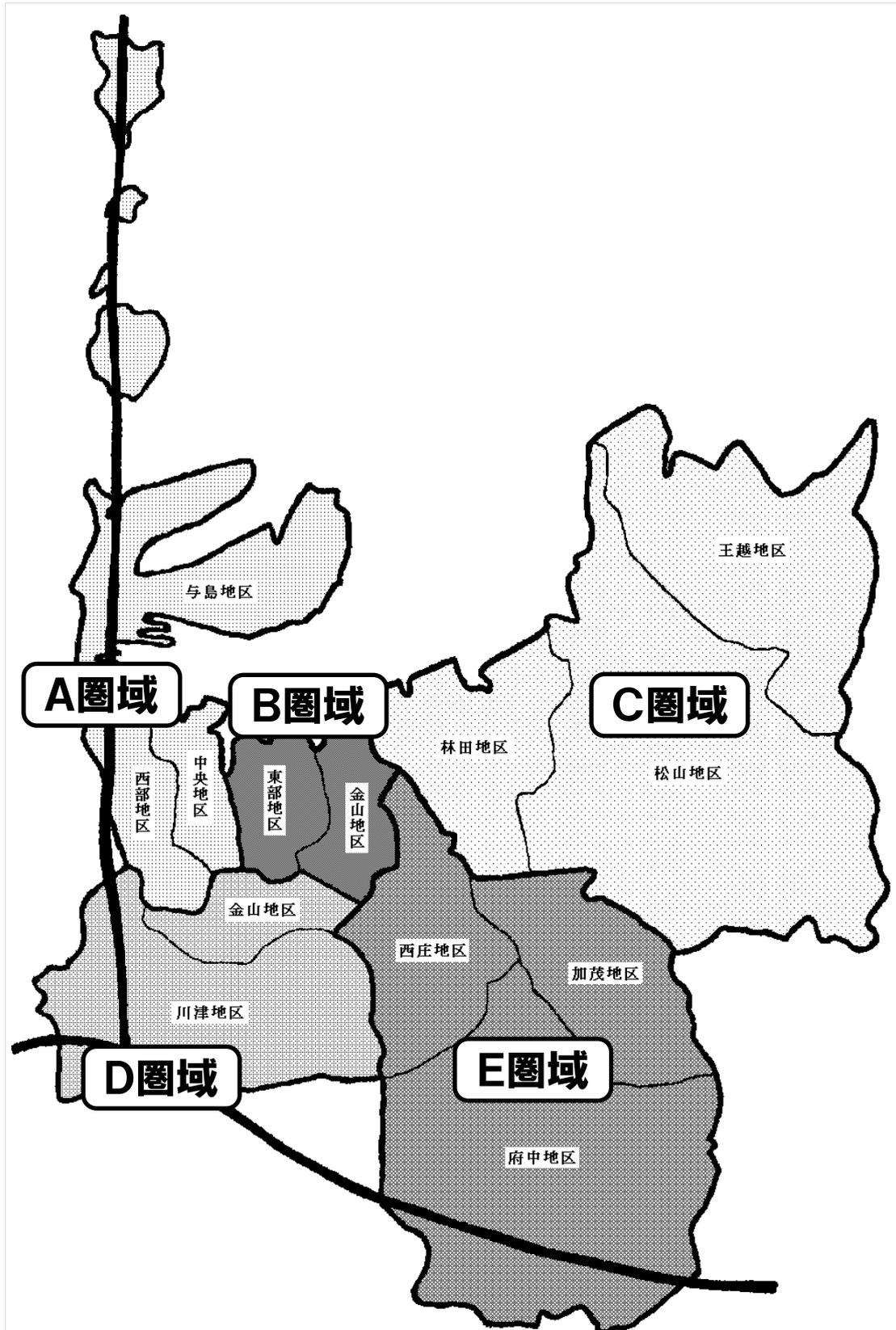
第3期計画から現在の日常生活圏域（5圏域）を設定し、地域密着型サービス事業所等の基盤整備や日常生活圏域ニーズ調査による地域分析に基づき、高齢者福祉事業など各種事業を行ってきました。

第7期計画における圏域の設定については、中学校区を基本（坂出中学校区および白峰中学校区が広範囲に及ぶため、両校区を2区に区分）として、また、第3期計画から5圏域を設定し介護サービスなどの基盤整備を推進してきたことから、引き続き日常生活圏域5圏域を設定し、地域包括ケアシステムの強化、各種取り組みを推進します。

#### ■第7期計画における日常生活圏域

<b>【A圏域】</b> 与島・西部・中央地区	川崎町・坂出町・御供所町・宮下町・中央町 築港町・常盤町・八幡町・白金町・寿町・本町 元町・新浜町・富士見町・文京町・青葉町・駒止町 瀬居町・沙弥島・与島町・岩黒・櫃石・番の州町 沖の浜・西大浜北・西大浜南
<b>【B圏域】</b> 東部・金山（江尻町）地区	京町・室町・旭町・横津町・久米町・昭和町 入船町谷町・江尻町
<b>【C圏域】</b> 林田・松山・玉越地区	林田町・神谷町・高屋町・青海町・大屋富町 玉越町
<b>【D圏域】</b> 金山（江尻町を除く）・川津地区	川津町・大池町・小山町・福江町・花町 笠指町・池園町
<b>【E圏域】</b> 西庄・加茂・府中地区	西庄町・加茂町・府中町

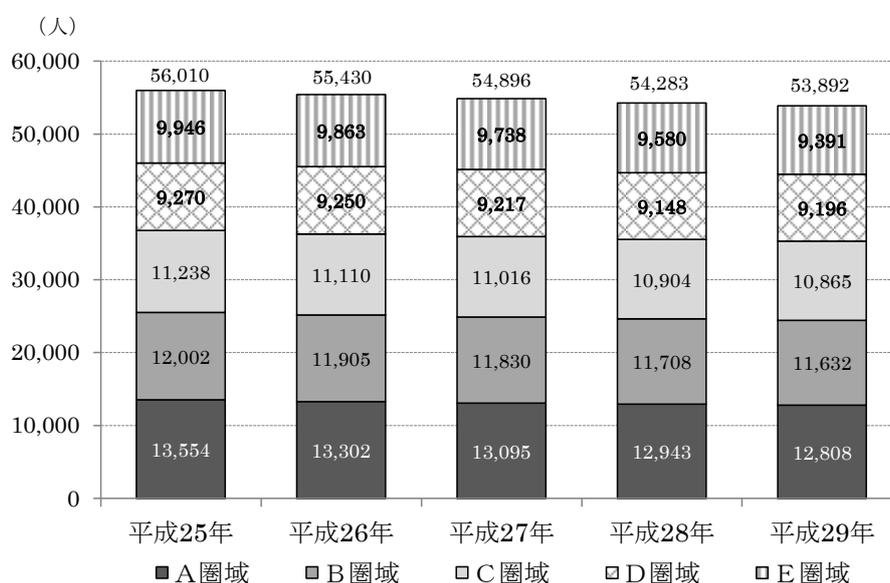
■日常生活圏域図



## (2) 日常生活圏域の状況

### ① 圏域別の総人口

圏域別の総人口は、全ての圏域で減少している。平成25年から平成29年にかけての減少率が最も高いのはE圏域で5.6%減、最も低いのはD圏域で0.8%減となっています。

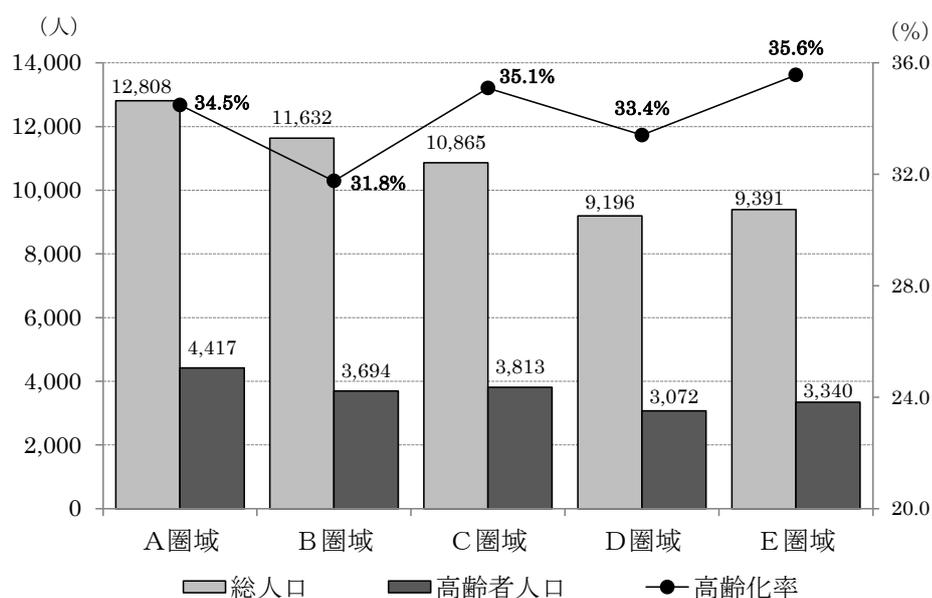


資料：住民基本台帳（各年10月1日現在）

### ② 圏域別の高齢者人口と高齢化率

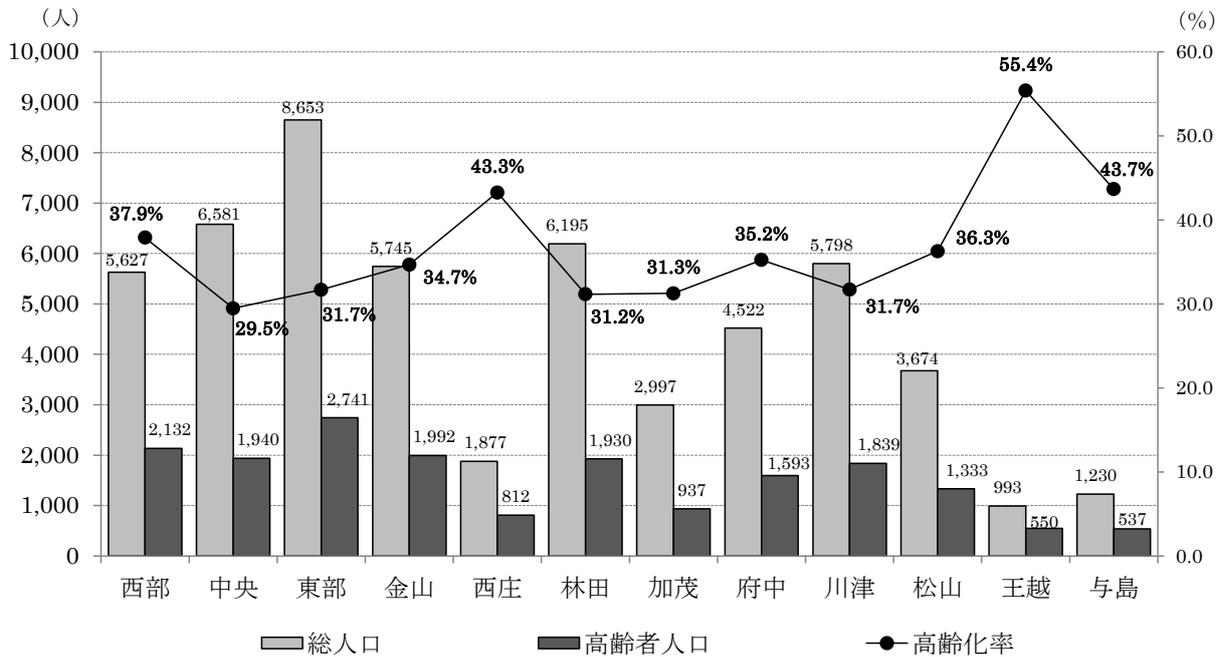
圏域別の総人口はA圏域が12,808人と最も多く、次いでB圏域が11,632人となっており、高齢者人口はA圏域が4,417人と最も多く、次いでC圏域が3,813人となっています。

また、高齢化率はE圏域の35.6%が最も高く、B圏域の31.8%が最も低くなっています。



資料：住民基本台帳（平成29年10月1日現在）

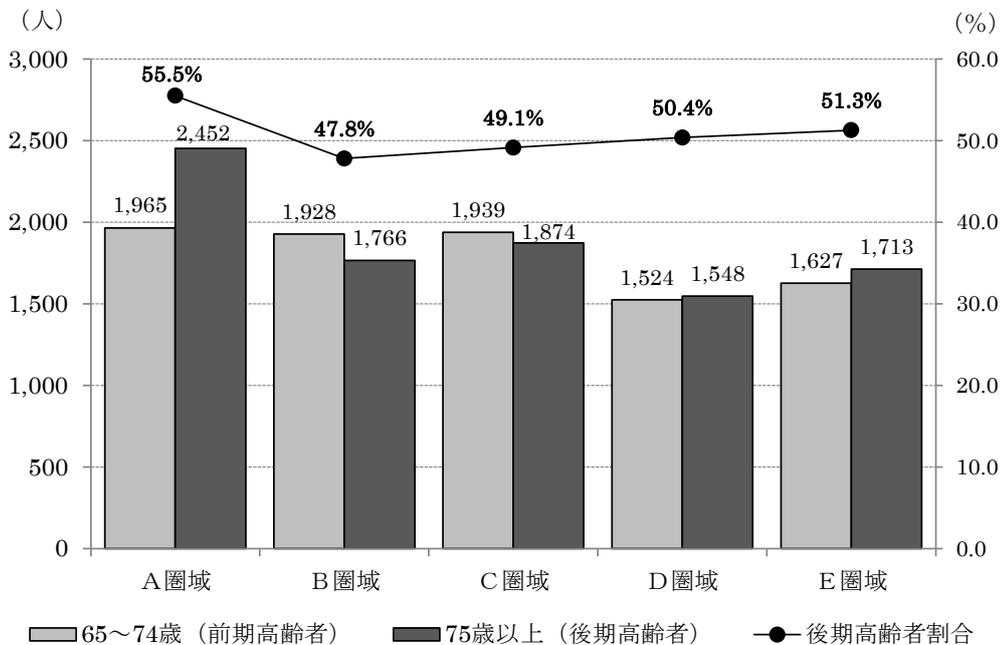
【参考】地区別の高齢者人口と高齢化率



資料：住民基本台帳（平成 29 年 10 月 1 日現在）

③ 圏域別の後期高齢者割合

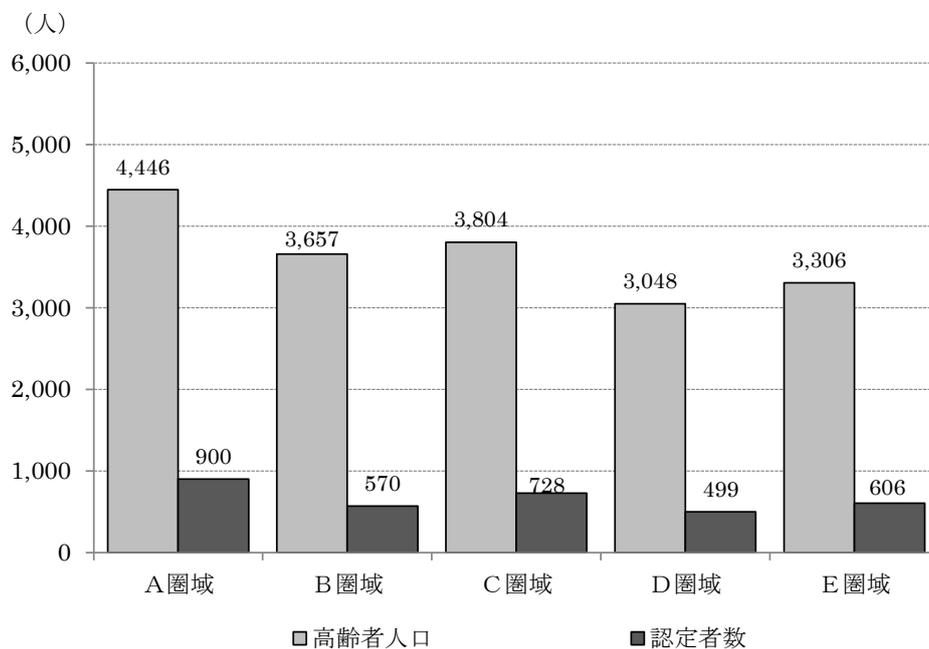
圏域別の後期高齢者割合はA圏域が 55.5%と最も高く、B圏域が 47.8%と最も低くなっています。



資料：住民基本台帳（平成 29 年 10 月 1 日現在）

#### ④ 圏域別の認定者数

圏域別の認定者数はA圏域が900人と最も多く、次いでC圏域が728人となっています。



資料：住民基本台帳（平成28年10月1日現在）、介護保険事業状況報告

⑤ 圏域別のサービス事業所の状況

■介護サービス事業所

区分		単位	A圏域	B圏域	C圏域	D圏域	E圏域	合計
介護保険関連施設	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	か所	1	0	1	1	2	5
		床	50	0	50	50	100	250
	介護老人保健施設	か所	0	0	1	2	1	5
		床	0	0	80	160	100	340
	特定施設入居者生活介護	か所	1	1	0	1	1	4
		床	30	100	0	50	51	231
	通所介護 (デイサービス)	か所	3	3	1	1	2	10
	通所リハビリテーション	か所	1	3	1	4	2	11
	短期入所生活介護 (ショートステイ)	か所	1	1	1	2	3	7
		床	14	9	10	20	60	113
	訪問看護	か所	2	2	0	2	1	7
	訪問介護	か所	3	5	2	4	4	18
	訪問入浴介護	か所	1	0	1	0	0	2
	訪問リハビリテーション	か所	1	1	1	1	1	5
	認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	か所	1	1	1	2	2	6
		床	18	18	18	27	26	107
	定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	か所	0	0	1	1	0	2
	地域密着型通所介護	か所	2	0	1	0	1	4
	(看護) 小規模多機能型居宅介護	か所	1	1	1	1	1	5
		定員	25	29	29	25	29	137
地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護 (特別養護老人ホーム)	か所	0	1	0	1	0	1	
		0	29	0	29		58	
居宅介護支援事業所	か所	4	5	1	4	3	17	

## ■老人ホーム

養護老人ホーム	か所	0	0	0	2	1	1
	床	0	0	0	0	60	60
軽費老人ホーム	か所	0	1	1	2	1	5
	床	0	30	30	100	50	210
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設の指定を受けていないもの)	か所	0	0	0	1	1	2
	戸	0	0	0	39	66	105
有料老人ホーム	か所	0	1	0	0	0	1
	戸	0	29	0	0	0	9

## 4 アンケート調査について

---

(1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査について

(2) 在宅介護実態調査について

# 第3章 本計画の基本理念および基本方針

## 1 基本方針等

団塊の世代が65歳に達し、今後一層の高齢化が進む中、ひとり暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯、要支援・要介護認定者、認知症高齢者などが増加することが予測され、高齢者を取り巻く社会環境はより一層大きく変化するものと考えられます。そのため、たとえ介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して自分らしい暮らしを続けることができるように、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの深化・推進が重要となってきます。

一方、「地域共生社会」の実現に向けて、「地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」により社会福祉法が改正され、地域住民と行政などが共働りし、公的な体制による支援とあいまって、地域や個人が抱える生活課題を解決していくことができるよう、「我が事・丸ごと」の包括的な支援体制を整備することが市町村に求められています。

第6期計画においては、平成47年までの長期的視点に立ち、基本理念として「誰もが安心していきいきと暮らせる地域づくり」の実現を掲げ、地域がともに支え合い、ともに幸せに生きることができる、坂出市らしい地域包括ケアシステムの構築をめざしてきました。この基本理念および基本方針は「地域共生社会」の考え方を踏まえたものであり、本計画は、第6期計画の延長線上に位置づけられることから、第7期においても基本理念を継承するものとします。

### ◆◆基本理念◆◆

**誰もが安心して いきいきと暮らせる 地域づくり**

### ◆◆基本方針◆◆

#### 平成47年を見据えた仕組みづくり

深刻な高齢化が進むこれからの地域社会において、長期的視点に立ち、多様化する高齢者の生活ニーズに対応できるよう、坂出市の地域特性を踏まえ、地域の力を引き出しながら、介護、医療、介護予防、住まい、生活支援サービス等を一体的に提供し、住み慣れた地域での生活を支援していく仕組みづくりをしていきます。

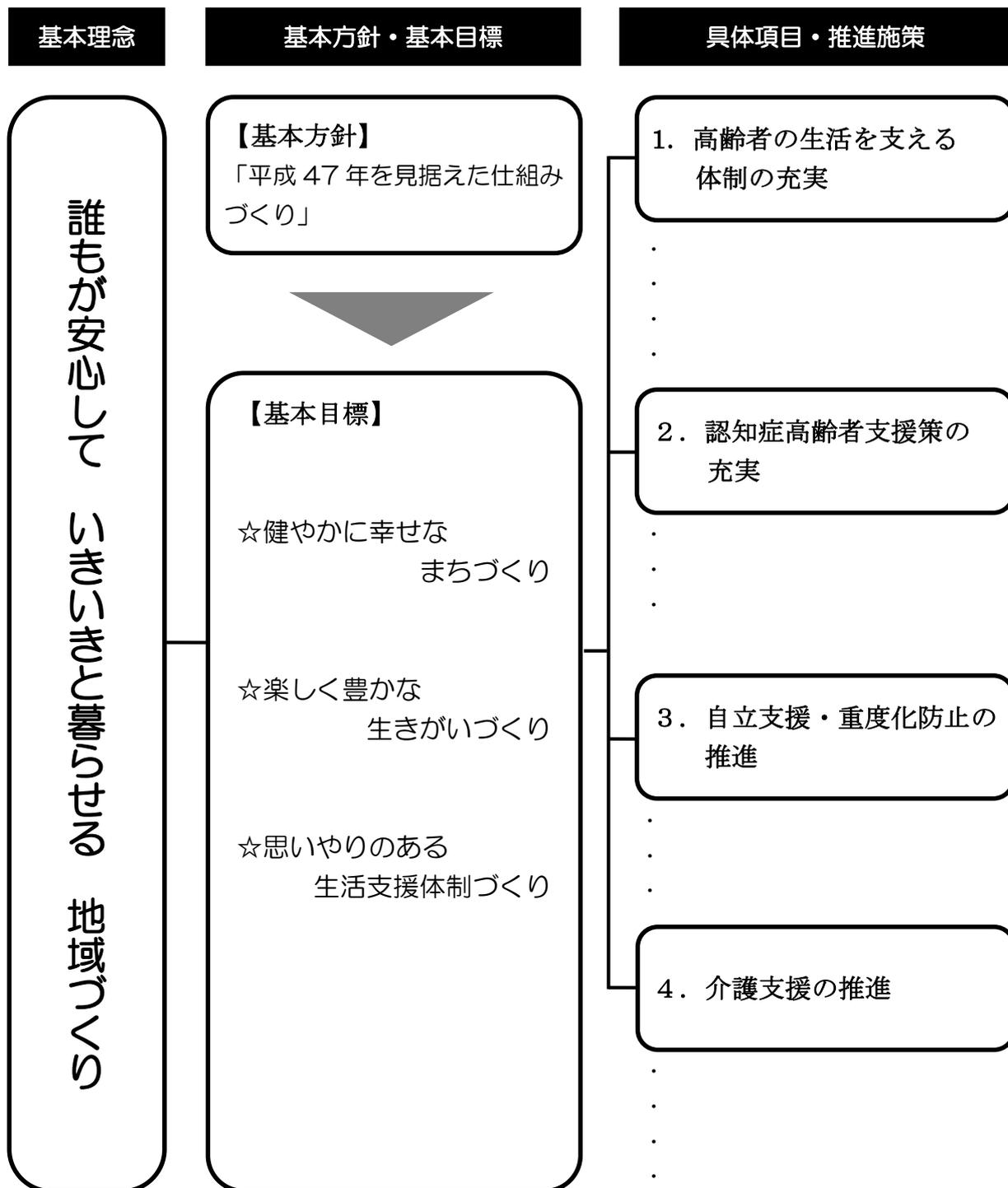
◆◇基本目標◆◇

健やかに幸せなまちづくり

楽しく豊かな生きがいづくり

思いやりのある生活支援体制づくり

## 2 施策の体系

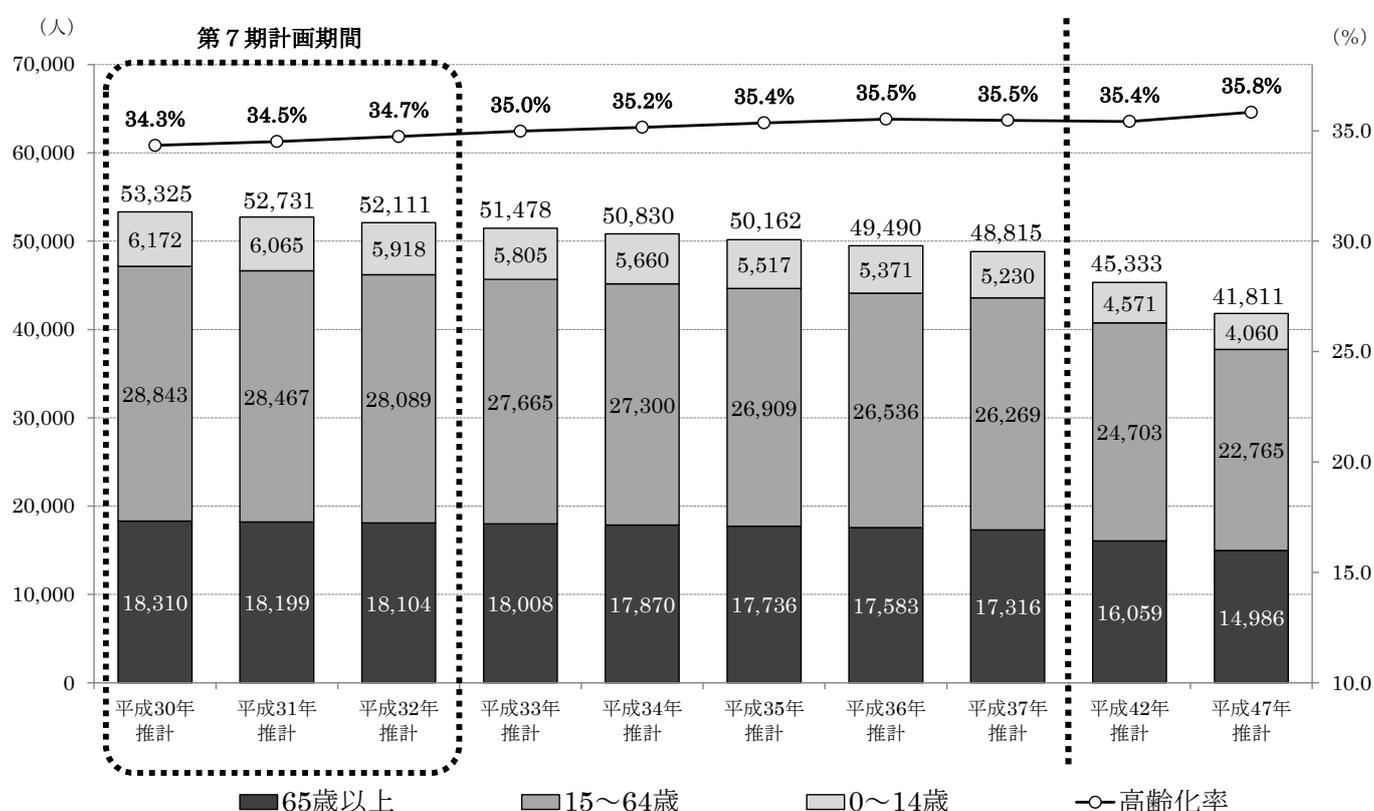


### 3 将来推計等

#### (1) 人口推計

##### ① 総人口および年齢3区分別人口の推計

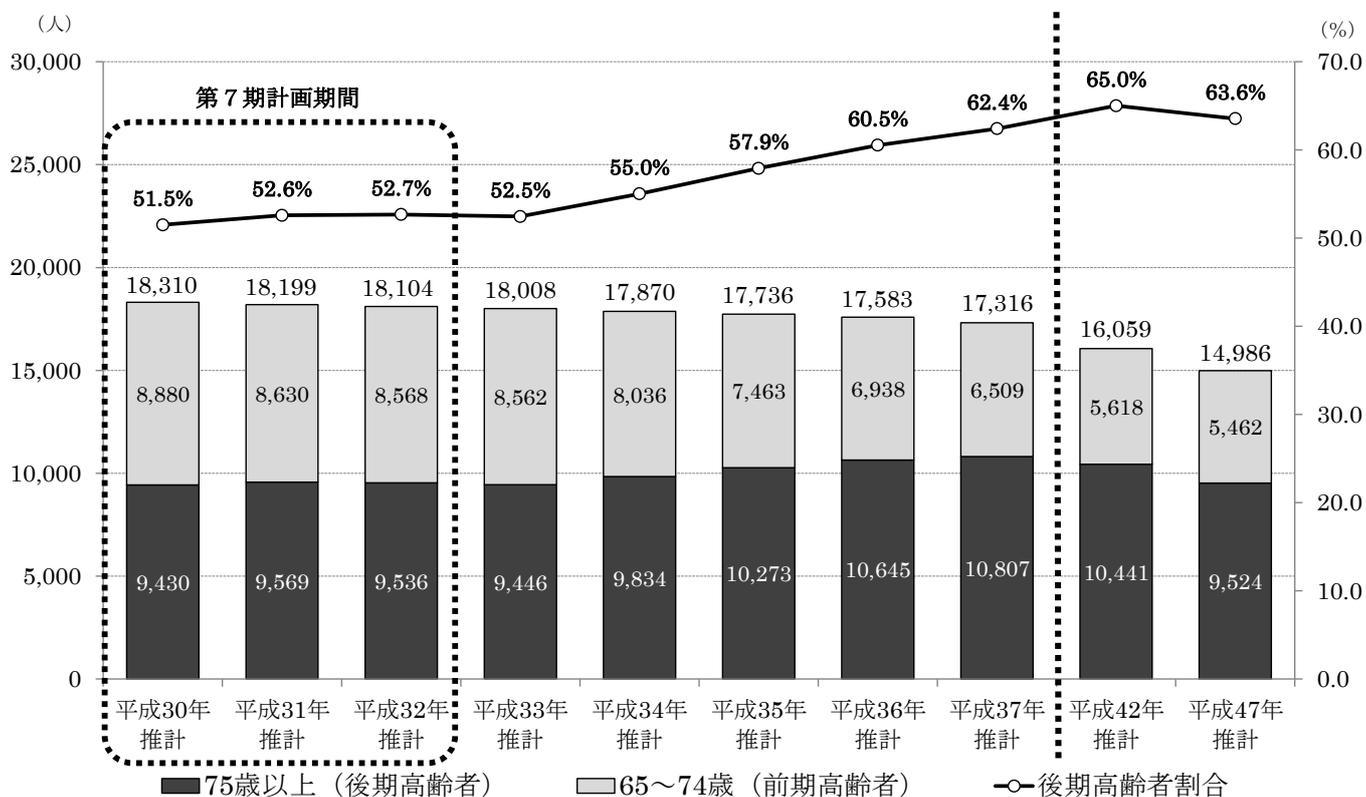
総人口は、平成30年推計の53,325人から平成32年には52,111人と1,214人減少、平成37年には48,815人と4,510人減少すると予測されます。年齢3区分別では、65歳以上、15～64歳、0～14歳のいずれも平成30年以降は減少すると予測されており、平成32年には65歳以上は18,104人、15～64歳は28,089人、0～14歳は5,918人、平成37年には65歳以上は17,316人、15～64歳は26,269人、0～14歳は5,230人と予測されます。



※推計にあたっては、平成25～29年（各年10月1日現在）の住民基本台帳の人口により、コーホート要因法を用いて算出したものを採用

## ② 65歳以上人口の推計

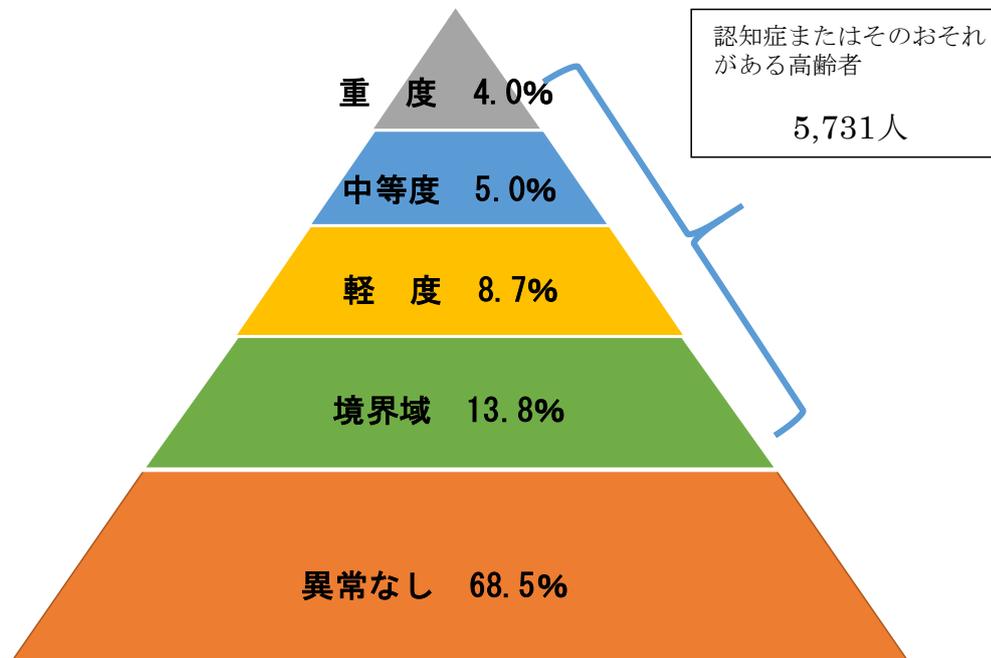
前期・後期高齢者人口の推計は、前期高齢者人口が減少し、後期高齢者人口が増加する傾向が続くと予測されます。平成37年には、高齢者人口は17,316人と現在より少なくなりますが、後期高齢者人口は10,807人、高齢者人口に占める後期高齢者人口の割合は62.4%と大きく増加すると予測されます。



※推計にあたっては、平成25～29年（各年10月1日現在）の住民基本台帳の人口により、コーホート要因法を用いて算出したものを採用

### ③ 認知症高齢者数の推定値

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査から、認知症または認知症のおそれのある高齢者の推定結果は 5,731 人と推定され、65 歳以上の約 3 人に 1 人の割合となります。

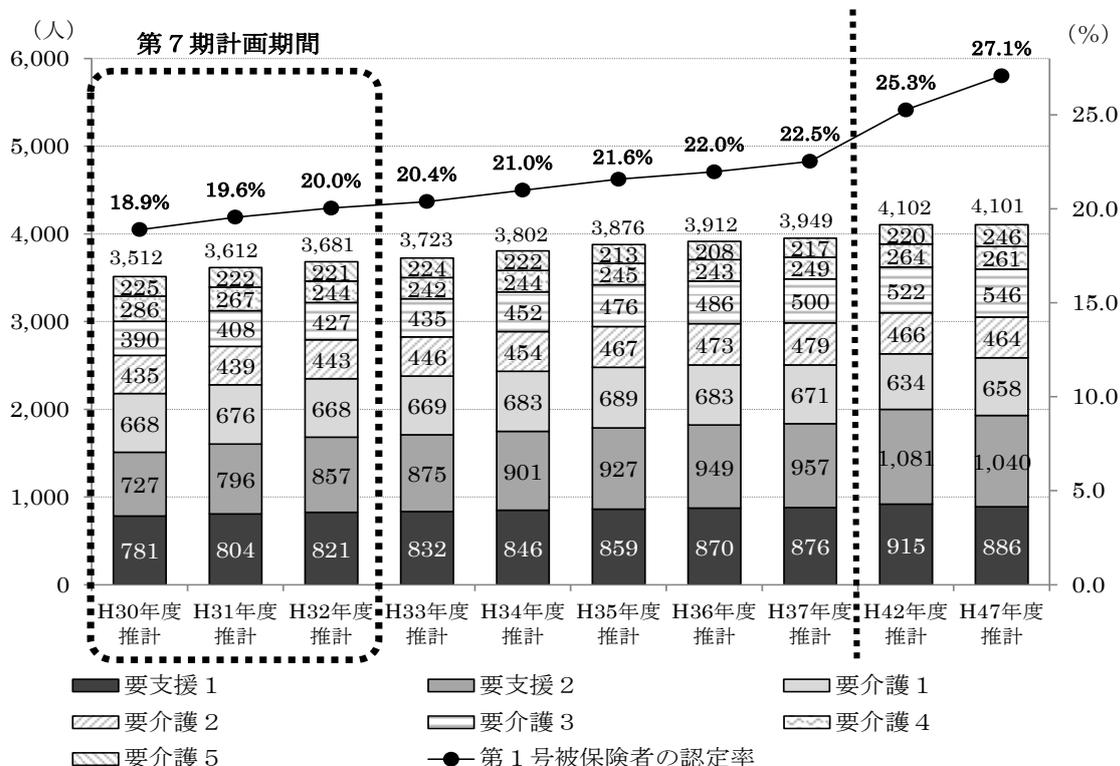


※介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果を参考にし、未回答群も回答群と同じ程度のCPS(認知機能障害の程度)であろうという前提での推定値

※実際の人口値(住民基本台帳)を参考にして算出

## (2) 要支援・要介護認定者数の推計

要支援・要介護認定者数の推計では、平成32年度時点に合計が3,681人、平成37年度時点に合計が3,949人と見込まれます。要介護度別では、要支援1や要支援2が特に増加すると予測されます。



※認定者数は、第1号被保険者と第2号被保険者の総数とし、認定率には第2号被保険者は含まない  
 ※推計は、地域包括ケア「見える化」システムの自然体推計の手法により独自に試算

		(単位:人)									
		H30年度 推計	H31年度 推計	H32年度 推計	H33年度 推計	H34年度 推計	H35年度 推計	H36年度 推計	H37年度 推計	H42年度 推計	H47年度 推計
第1号被保険者	要支援1	771	794	811	822	837	850	861	867	906	878
	要支援2	718	787	848	866	892	919	941	949	1,073	1,033
	要介護1	662	670	662	663	677	683	677	666	629	653
	要介護2	423	427	431	435	443	456	462	468	456	454
	要介護3	383	401	420	428	445	469	480	494	516	540
	要介護4	282	263	240	238	240	241	239	245	261	258
	要介護5	220	217	216	219	217	208	203	212	216	242
	小計	3,459	3,559	3,628	3,671	3,751	3,826	3,863	3,901	4,057	4,058
第2号被保険者	要支援1	10	10	10	10	9	9	9	9	9	8
	要支援2	9	9	9	9	9	8	8	8	8	7
	要介護1	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5
	要介護2	12	12	12	11	11	11	11	11	10	10
	要介護3	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6
	要介護4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3
	要介護5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4
小計	53	53	53	52	51	50	49	48	45	43	
合計	3,512	3,612	3,681	3,723	3,802	3,876	3,912	3,949	4,102	4,101	

※推計は、地域包括ケア「見える化」システムの自然体推計の手法により独自に試算

## 第4章 計画の推進体制

### 1 全庁的な取り組み

---

### 2 広報体制の充実

---

### 3 PDCAサイクルを通じた地域マネジメントの推進

---

## 第5章 施策の推進

### 1 高齢者の生活を支える体制の充実

---

(1)

方向性
-----

課題：
-----

目標：
-----

手 段	事 業

### 2 認知症高齢者支援策の充実

---

(1)

### 3 自立支援・重度化防止に向けた仕組みづくり

---

(1)

## 4 介護支援の推進

### (1) 居宅サービス

#### ① 訪問介護

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	介護給付								
人数	介護給付								

#### ② (介護予防) 訪問入浴介護

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	予防給付								
	介護給付								
人数	予防給付								
	介護給付								

③ (介護予防) 訪問看護

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	予防給付								
	介護給付								
人数	予防給付								
	介護給付								

④ (介護予防) 訪問リハビリテーション

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	予防給付								
	介護給付								
人数	予防給付								
	介護給付								

⑤ (介護予防) 居宅療養管理指導

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	予防給付								
	介護給付								
人数	予防給付								
	介護給付								

⑥ 通所介護

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	介護給付								
人数	介護給付								

⑦ (介護予防) 通所リハビリテーション

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	予防給付								
	介護給付								
人数	予防給付								
	介護給付								

⑧ (介護予防) 短期入所生活介護

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	予防給付								
	介護給付								
人数	予防給付								
	介護給付								

⑨ (介護予防) 短期入所療養介護〔老健〕

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	予防給付								
	介護給付								
人数	予防給付								
	介護給付								

⑩ (介護予防) 福祉用具貸与

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	予防給付								
	介護給付								
人数	予防給付								
	介護給付								

⑩ 特定（介護予防）福祉用具購入費

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	予防給付								
	介護給付								
人数	予防給付								
	介護給付								

⑪ （介護予防）住宅改修

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	予防給付								
	介護給付								
人数	予防給付								
	介護給付								

⑫ (介護予防) 特定施設入居者生活介護

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	予防給付								
	介護給付								
人数	予防給付								
	介護給付								

⑬ 介護予防支援・居宅介護支援

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	予防給付								
	介護給付								
人数	予防給付								
	介護給付								

## (2) 施設サービス

### ① 介護老人福祉施設

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	介護給付								
人数	介護給付								

### ② 介護老人保健施設

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	介護給付								
人数	介護給付								

③ 介護医療院

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	介護給付								
人数	介護給付								

④ 介護療養型医療施設

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	介護給付								
人数	介護給付								

### (3) 地域密着型サービス

#### ① 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	介護給付								
人数	介護給付								

#### ② 夜間対応型訪問介護

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	介護給付								
人数	介護給付								

③ (介護予防) 認知症対応型通所介護

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	予防給付								
	介護給付								
人数	予防給付								
	介護給付								

④ (介護予防) 小規模多機能型居宅介護

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	予防給付								
	介護給付								
人数	予防給付								
	介護給付								

⑤ (介護予防) 認知症対応型共同生活介護

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	予防給付								
	介護給付								
人数	予防給付								
	介護給付								

⑥ 地域密着型特定施設入居者生活介護

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	介護給付								
人数	介護給付								

⑦ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	介護給付								
人数	介護給付								

⑧ 看護小規模多機能型居宅介護

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	介護給付								
人数	介護給付								

⑨ 地域密着型通所介護

見込みの内容

サービス利用の推移と推計のグラフ

		H27 実績	H28 実績	H29 実績見込み	H30 推計	H31 推計	H32 推計	H37 推計	H42 推計
給付費	介護給付								
人数	介護給付								

## 第6章 介護保険事業費の見込みおよび保険料

### 1 介護保険事業費の見込み

---

### 2 介護保険料基準額の設定

---

# 資料編

## 1 坂出市高齢者福祉計画および第7期介護保険事業計画について（提言）

---

## 2 計画策定の経過

---

## 3 坂出市高齢者福祉計画および第6期介護保険事業計画の取 り組みと評価

---

## 4 坂出市高齢者福祉計画等策定協議会設置要綱

---

## 5 坂出市高齢者福祉計画等策定協議会委員名簿

---

## 6 用語解説

---